広報
やまきた
10 October 2026
みんなでつくる
こころ豊かに暮らせるまち
やまきた

備えよう！災害備蓄品



広報や議会だよりが手軽に読めます！
スマートフォンアプリ「マチイロ」で配信中！
マチイロ

町公式LINE @yamakitatown
町公式Instagram yamakitagram
町公式X @yamakita_town

令和7年度決算概要…2
防災ひろばを開催しました…10
物価高騰対応支援給付金を支給します…12
生涯学習センター通信…15

令和７年度 決算概要

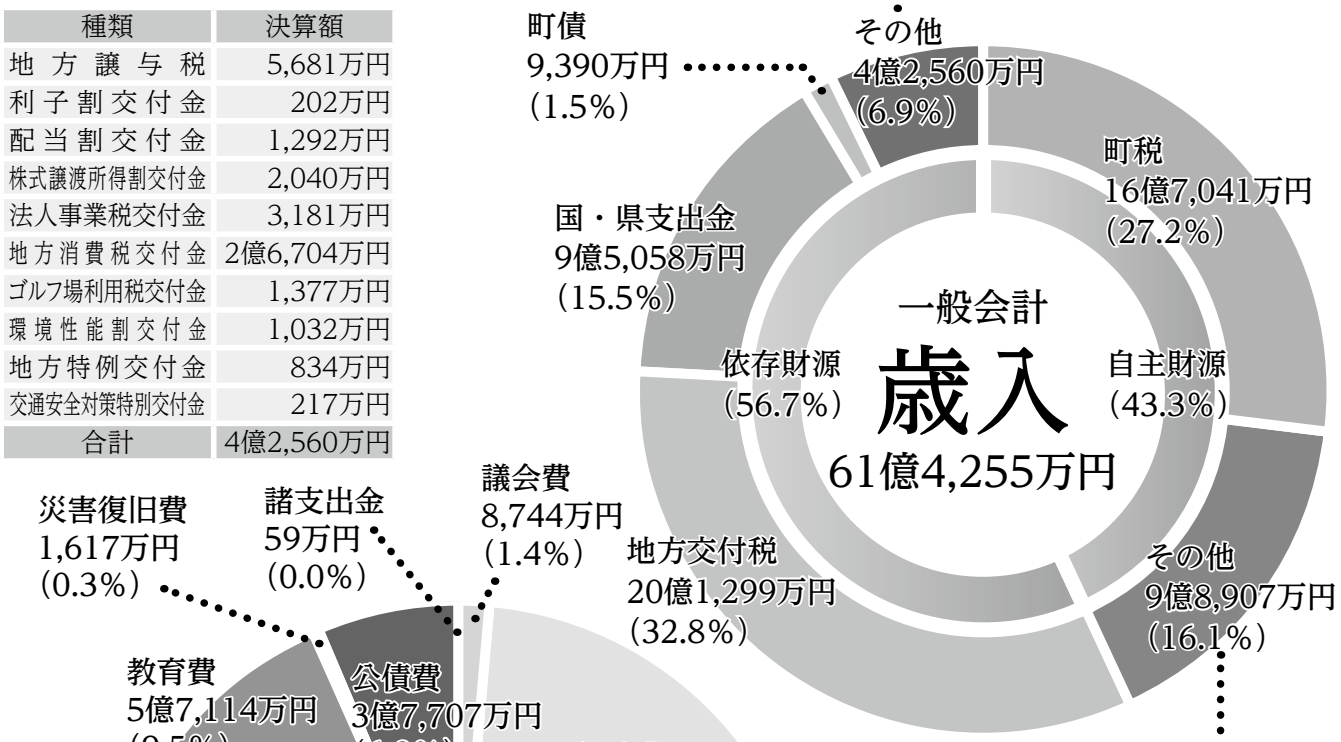
令和７年度は、「山北町第６次総合計画」の2年目を迎え、引き続き人口減少・少子高齢化などのさまざまな課題に向き合いながら、限られた財源の中で計画に掲げた事業に積極的に取り組みました。

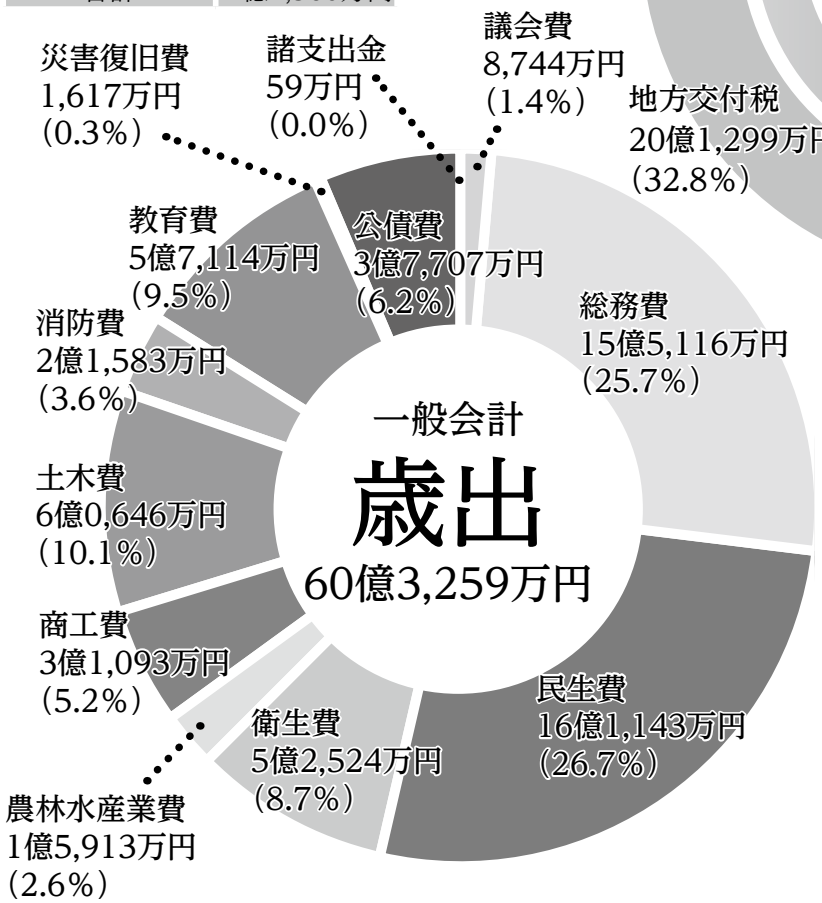
令和7年度の歳入・歳出決算が、9月１１日の町議会で認定されました。一般会計歳入決算額は前年度に対し、1.0%（6,087万円）減の61億4,255万円、歳出決算額は0.5%（3,169万円）増の60億3,259万円となり、翌年度に繰り越すべき財源を含め、歳入歳出差引1億0,996万円の剰余金が生じました。

◆令和７年度　一般会計の歳入と歳出

■内訳

種類	決算額
地方譲与税	5,681万円
利子割交付金	202万円
配当割交付金	1,292万円
株式譲渡所得割交付金	2,040万円
法人事業税交付金	3,181万円
地方消費税交付金	2億6,704万円
ゴルフ場利用税交付金	1,377万円
環境性能割交付金	1,032万円
地方特例交付金	834万円
交通安全対策特別交付金	217万円
合計	4億2,560万円





■内訳

種類	決算額
分担金及び負担金	2,887万円
使用料及び手数料	1億3,974万円
財産収入	3,519万円
寄附金	3億4,096万円
繰入金	1億0,838万円
繰越金	2億0,252万円
諸収入	1億3,341万円
合計	9億8,907万円

◆令和７年度決算前年度比較

（単位：万円）

区分		入ったお金（歳入）			支払ったお金（歳出）		
		令和7年度	令和6年度	増減	令和7年度	令和6年度	増減
一般会計		61億4,255	62億0,342	6,087減	60億3,259	60億0,090	3,169増
特別会計	国民健康保険事業	12億6,261	12億8,727	2,466減	12億3,674	12億7,256	3,583減
	後期高齢者医療	2億6,580	2億4,544	2,036増	2億5,733	2億4,248	1,485増
	町設置型浄化槽事業	1,256	1,364	108減	1,068	959	109増
	山北財産区	629	315	314増	531	251	280増
	共和財産区	7,972	3,731	4,241増	7,444	3,189	4,255増
	三保財産区	723	664	59増	499	517	18減
	介護保険事業	13億7,124	13億2,080	5,044増	13億4,760	12億9,711	5,050増
	商品券	1,664	812	852増	1,360	490	870増
特別会計小計		30億2,208	29億2,237	9,971増	29億5,068	28億6,621	8,448増
水道事業会計		3億3,839	2億9,001	4,838増	3億2,785	2億7,207	5,578増
下水道事業会計		6億1,112	6億2,176	1,063減	5億9,611	6億1,013	1,402減
総額		101億1,415	100億3,756	7,659増	99億0,724	97億4,931	1億5,793増

◆主な財政分析指標

区分	令和７年度	令和６年度	比較
標準財政規模（千円）	3,879,503	3,766,315	113,188
経常収支比率	83.1%	82.6%	0.5
財政力指数	0.476	0.485	△0.009

◆健全化判断比率及び資金不足比率

●令和７年度決算に基づく山北町の健全化判断比率（単位：%）

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	8.8	—
〔 — 〕	〔 — 〕	〔 11.4 〕	〔 5.0 〕
(15.00)	(20.00)	(25.00)	(350.0)

備考　(1) 実質赤字額や資金不足比率が算定されない場合は「－」。
(2) 〔〕内は令和６年度の数値。(3) ()内は山北町における早期健全化基準。

●令和７年度決算に基づく山北町の公営企業の資金不足比率

（単位：%）

特別会計の名称	資金不足比率
山北町水道事業会計	— 〔 — 〕(20)
山北町下水道事業会計	— 〔 — 〕(20)

財政用語解説

用語	説明
標準財政規模	町の財政規模を測るための基準となる数値で、通常の状態でどのくらいの収入が見込めるかを示すものです。
経常収支比率	毎年必要な固定的な支出が、毎年の収入に占める割合です。この数値が高いほど、新たな事業に使えるお金が少ない状態を示すものです。
財政力指数	町の財政的な豊かさを示す指標です。数値が高いほど財政に余裕があることを示すものです。
実質赤字比率／連結実質赤字比率	町の一般会計及び下水道などすべての会計を合わせた赤字が、標準財政規模に対してどのくらいの割合かを示すものです。
実質公債費比率／将来負担比率	町の借金（地方債）の年間返済額と現在抱えている負債の総額が、それぞれ標準財政規模に対してどのくらいの割合かを示すものです。



※掲載している数値は、表示単位未満を四捨五入などの端数処理をしています。このため、計が一致しないものや割合が0.0%となっているものがあります。

◆歳出の新規・拡充事業◆

令和７年度は、皆さんの暮らしをより豊かに、安心して住み続けられるまちづくりをめざし、さまざまな新規・拡充事業を実施しました。

新　規　事　業

○町立生涯スポーツセンターの供用開始

令和７年４月に供用を開始しました。初年度の来場者数は約16,000人に上り、幅広い世代のスポーツ・交流の場として活用されています。




町立生涯スポーツセンター

○会計課窓口にセルフ収納機を導入

税・料金などの支払いをよりスムーズに行えるよう、セルフ収納機を導入しました。来庁者の利便性向上と窓口業務の効率化を図りました。



会計課前に設置されたセルフ収納機

拡　充　事　業

○出産祝い金の制度改正

出産祝い金の支給を、第１子から一律２０万円に拡充し、出産・子育て支援の充実を図りました。

――― **支給人数27人**

○紙おむつ支給事業の制度改正

１か月あたりの支給額を２,６４０円から８,０００円に増額するとともに、支給期間を１８か月から２４か月に変更しました。また、紙おむつ以外のベビー用品も対象とするなど、支給内容を拡充し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図りました。

― 延べ510人分、購入券利用枚数1,861枚

○子育て支援センター開所日の拡充

子育て家庭の身近な相談・交流の場を充実させるため、子育て支援センターを月曜日から土曜日までの週６日開所に拡充しました。

――― **延べ利用者数7,701人**

○剪（せん）定枝回収の試験実施

ごみの減量化・資源化に向けた取り組みとして、剪定枝の資源回収を令和7年10月から令和8年2月までの期間で試験的に実施しました。

――― **回収量11ｔ**

○住まいづくり応援事業助成金の充実

新築住宅取得時の助成金に「こども加算」を新設し、最大４０万円を助成したほか、結婚新生活支援事業では、町独自施策として所得が５００万円以上の方にも最大６０万円を助成しました。

――― **助成件数33件**

○避難所設備の充実

災害時に必要となる物資を確保するため、備蓄食糧、避難所用スタンドライト、LPガス対応発電機、ラップポントイレなどを購入し、避難生活に備えた備蓄体制の充実を図りました。



ラップポントイレ



避難所用スタンドライト

◆歳出の主な事業◆

●総務費
地域振興や交通施策のほか、町の運営全般に使われる費用

□ コミュニティ活動支援事業　2,882万円
- ●自治会活動活性化応援助成金、集会施設等改修助成金　など

□ 生活交通対策事業　4,153万円
- ●町内循環バス運行事業　など

●民生費
高齢者・障がい者福祉の充実や子育て支援などのために使われる費用

□ 障害者自立支援給付事業　3億6,051万円
- ●障害福祉サービスの利用促進、相談支援など

□ 児童手当支給事業　1億3,195万円
- ●高校修了前までの子どもを対象に、児童手当を支給

●衛生費
各種健（検）診や予防接種、ごみの収集・処理など、衛生的で安心な暮らしを守るために使われる費用

□ ごみ減量再資源化事業　4,341万円
- ●資源ごみ収集、資源ごみの回収を行っている団体などへの奨励金　など

□ 予防接種事業　2,691万円
- ●子どもの定期接種、帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成　など

●農林水産業費
農林道の整備や鳥獣対策など自然環境を守るために使われる費用

□ 鳥獣害対策事業　1,026万円
- ●防護柵設置工事、防鹿扉設置、捕獲助成金、食肉処理加工施設利用料補助金、ジビエ肉販売普及助成金　など

□ 林業促進事業　2,415万円
- ●土留柵設置、ナラ枯れ対策、林道維持管理工事、木育遊具等備品購入　など

●商工費
観光地周辺の環境整備や観光推進など、魅力あるまちづくりのために使われる費用

□ ふるさと応援寄附金推進事業　1億5,524万円
- ●ふるさと応援寄附金運営業務委託　など

□ 観光施設維持管理事業　3,865万円
- ●丹沢湖周辺地域の清掃及び観光施設の維持管理　など

●土木費
道路や公園、河川の整備・維持管理など快適で安全に暮らせる環境づくりのために使われる費用

□ 新東名対策事業　8,405万円
- ●（仮称）山北スマートIC整備事業

□ 道路新設改良事業　4,275万円
- ●水上5号線整備工事、谷ケ地区法面防災工事、原耕地14号線整備工事、用地買収など

●消防費
火災や災害などから町民の命と財産を守るために使われる費用

□ 防災設備等維持管理事業　1,578万円
- ●防災行政無線維持管理、IP無線機購入 など

□ 自主防災対策事業　396万円
- ●自主防災組織防災資機材等購入費用助成など

●教育費
小中学校の運営や文化財の保護、スポーツ振興など、学びと文化を育むまちづくりのために使われる費用

□ 小中学校給食事業　4,231万円
- ●給食調理場の維持管理、給食食材費

□ 文化財保護事業　1,357万円
- ●箒スギ樹木診断、河村城跡整備工事

山北町水道事業運営審議会・山北町下水道運営審議会から答申書が提出されました

町の水道事業と下水道事業は、皆さんからの水道料金や下水道使用料で運営されていますが、施設の老朽化や物価高騰による維持管理費の増加などにより、運営が難しくなってきています。

このことから、今年２月に町長より山北町水道事業運営審議会(渡辺良孝(わたなべよしたか)会長)に「山北町水道事業の運営と水道料金の改定について」を、山北町下水道運営審議会(清水正己(しみずまさみ)会長)に「山北町下水道事業の使用料について」をそれぞれ諮問しました。

その後、各審議会において、事業の現状や事業計画、料金の仕組み、今後の財政状況などについて、慎重な審議が行われ、８月１３日に各審議会より町長にそれぞれ答申がありました。

水道事業の運営と水道料金の改定について

【答申の概要】

○安定した水道水を供給するためには、水道施設の老朽化などによる対策として、更新工事や施設の耐震化工事が必要となる。計画的に施設更新を行うものと仮定して現在の水道料金で試算すると、令和１０年度には大幅な財源不足が見込まれることから、水道事業の健全経営と安定した水道水の供給のため、水道料金の改定は必要である。

○料金改定　平均改定率３５％が妥当である。



町長に答申書を提出する渡辺会長（中央）と依田副会長（右）

下水道事業の使用料について

【答申の概要】

○下水道事業は整備普及から維持管理へと変化しており、今後は老朽管対策や酒匂川流域下水道処理場に要する費用の増加が見込まれる。
また、今までの下水道整備では財源を借入金で賄ってきたため、元金と利子の返済も継続して行わなくてはならない。一方で、節水機器の普及や各企業のコスト削減などにより使用量が減少傾向にあるため、下水道事業の収支はさらに厳しいものとなることが推測されることから下水道使用料の見直しが必要である。

○料金改定　平均改定率１２％が妥当である。



町長に答申書を提出する清水会長（中央）と湯川副会長（右）

町では、両審議会からの答申を受け、上下水道使用料の改定に向けて検討するとともに、改定率の見直しや改定時期などについても慎重に検討を進めていきます。

【問合せ】上下水道課管理班（電話）７５－３６４５

剪定枝及び草の資源回収を試験実施しています

通常はもえるごみとして収集している剪定枝や草などを効率よく資源化できる回収方法を検討するため、資源回収を試験実施しています。



試験期間 **～１２月２９日（火）まで**

回収日

山北第２、山北第３、岸、向原地区：9/14・28、10/12・26、11/9・23、12/14・28

山北第１、三保、清水、共和地区：9/15・29、10/13・27、11/10・24、12/15・29

出し方

ごみの収集場所に出してください。

【剪定枝】直径１０㎝以下の枝を３０㎝以内の長さに刻んで束ねてください（今までの剪定枝の出し方と変わりません）。

【　草　】町指定ごみ袋又は中身が確認できる透明若しくは半透明の袋に入れて出してください。

※回収した剪定枝はたい肥などの資源になりますので、土やビニール袋などの不純物が混入しないようご注意ください。

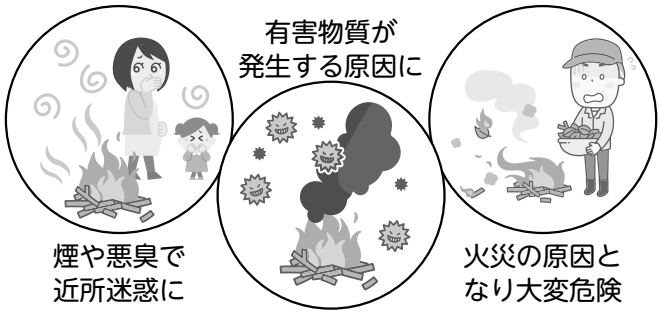
※詳しくは、お問い合わせください。

野焼き行為は原則禁止です

野焼きとは、一般家庭や事業所から出るごみを屋外で燃やす行為のことで、法律で原則禁止されています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なぜ野焼きは禁止されているのか？

野焼きは、ビニールやナイロンなどのプラスチック系のものを焼却するとダイオキシン類と呼ばれる化学物質が発生し、人の健康や環境に悪影響を及ぼすほか、火災の原因にもなり大変危険です。



違反すると罰則の対象となります

野焼きを行った場合、５年以下の拘禁刑若しくは１，０００万円以下の罰金又はその両方が科せられる場合があります。

【問合せ】環境課生活環境班（電話）７５－３６５６

例外として認められているもの

●国又は地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却

●災害などの予防、応急対策又は復旧のために必要な廃棄物の焼却

●風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却

●農業、林業を営むためにやむを得ないとして行われる焼却行為

●たき火又は日常生活を営むうえで、通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

※上記行為についても、状況により事前に消防署へ「火煙発生届出書」の提出が必要となります。例外として認められている焼却行為であっても、周辺の生活環境を阻害したり、苦情が寄せられるような場合は、焼却の中止をお願いすることがあります。

１０月は里親月間

～子どもたちの幸せのために～

里親制度のご紹介



里親制度とは、さまざまな事情により家庭で生活できなくなった子どものために自身の家庭を提供し、あたたかい愛情と理解をもって育てていただくことで、子どもの「心身ともに健やかに育つ権利」を守る制度です。

里親には、縁組をして自分の子どもとして育てるだけではなく、さまざまな活動があります。

里　親　制　度　の　種　類

長期委託（子どもとの養子縁組をせずに長期間の養育を目的とした委託）

特定の大人との愛着関係のもとで養育されることで、子どもの情緒が安定します。また、地域の里親家庭で過ごすことで地域社会とのつながりを知ることができ、自立後の生活のイメージを持つこともできます。

一時保護委託（家庭での養育が一時的に困難となった子どもの養育を目的とした委託）

地域で受け入れてくれる里親家庭があることで、子どもは学校などに続けて通うことができます。家族と離れることだけでも不安な子どもにとって、それまでの生活と変わらない環境が保障されることは、とても大切なことです。

３日里親（施設で暮らしている子どもの家庭体験を目的とした活動）

里親家庭での生活体験をとおして子どもが得るものは、自立に向けた生活のイメージだけではありません。自分を見守ってくれて、応援してくれる大人がいると感じることは、子どもにとって大きな心の支えになります。

里親になるには

「里親に関する問い合わせ先」までご連絡ください。児童相談所では里親についての相談なども受け付けています。お気軽にご相談ください。

里親になったら

子どもの養育をお願いしている間は、養育に必要な経費が支払われます。困ったことがあれば、児童相談所や児童養護施設の職員にいつでも相談することができます。

■里親に関する問い合わせ先■

●児童養護施設　箱根恵明学園　里親担当（電話）０４６０－８２－２８６１
●小田原児童相談所　里親担当（電話）０４６５－３２－８０００（代表）

■里親講座のお知らせ■

里親に関する講座が開催されます。里親制度に興味のある方は、ぜひご参加ください。

日　時：１０月２９日（木）１０時００分～１２時００分<申込み期限：１０月２６日（月）まで>
場　所：児童養護施設　ゆりかご園（小田原市酒匂２丁目－４１－３９）
内　容：①里親制度の説明　②施設で生活する子どもたちについて　③里親体験談
※入場無料。
申込み：小田原児童相談所　里親担当（電話）３２－８０００（代表）

【問合せ】福祉課福祉推進班（電話）７５－３６４４

2 飢餓をゼロに

12 つくる責任 つかう責任

～食品ロスを減らすために～

フードドライブを実施します！

町では、10月の「食品ロス削減月間」に合わせ、今年も「フードドライブ」を実施します。フードドライブとは、家庭などで使い切れない食品を持ち寄り、食べ物を必要としている個人や地域の福祉施設、フードバンク団体などに届ける活動のことで、SDGsの達成につながるアクションの一つです。この活動に参加いただくことで、SDGsがめざす「誰一人取り残さない社会」の実現につながりますので、皆さんのご協力をお願いします。

なお、集まった食品は町福祉課やNPO法人報徳食品支援センターを通じて、食品を必要とする方に無償でお渡しします。

使い切れない食品がある家庭や企業など → 食料支援などを行うフードバンク団体など → 食べ物を必要としている人へ

フードドライブの実施概要

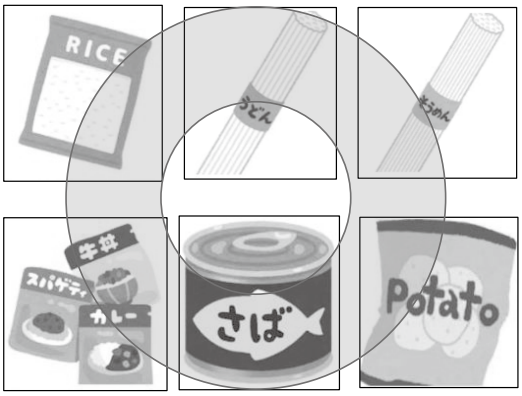
実施期間 10月13日（火）～23日（金）8時30分～17時00分

回収場所 役場本庁舎１階エントランスホール（階段手前）

対象食品 賞味期限が令和8年12月23日以降で、常温保存が可能な未開封の食品

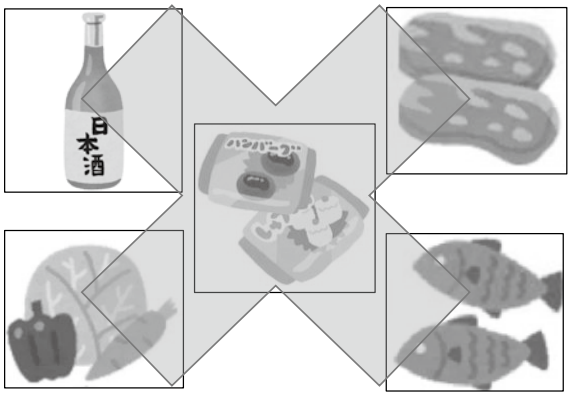
※米、塩、砂糖など賞味期限の表示がないものについてはご相談ください。
自家栽培の米については、密封されていなくても受け付けます。

受付できる食品の例



・穀類（麺類、米、小麦粉など）
・保存食品（缶詰、瓶詰など）
・飲料（ジュース、コーヒー、お茶など）
・インスタント食品（フリーズドライ、カップ麺など）
・レトルト食品　・お菓子　・調味料　・食用油
・ギフトパック（お中元、お歳暮など）
・乾物（のり、豆類など）・災害用備蓄食品

受付できない食品の例



・アルコール類（日本酒、焼酎、ビールなど）
・魚、肉、生野菜、根菜などの生鮮食品
・外国で購入したおみやげ
・輸入食品
・賞味期限の記載がないもの
・賞味期限が令和８年１２月２３日より前のもの
・外袋が破れているもの

※町では、ほかにも収入の減少などにより食料品や生理用品などの購入が困難になったご家庭を支援する事業を実施しています。詳しくは、福祉課福祉推進班（電話：７５－３６４４）にご相談ください。

【問合せ】企画総務課企画班（電話）７５－３６５１

第1回！山北町防災イベント 防災ひろばを開催しました！

９月６日、防災に関する知識を習得し、地域の防災力を高めるため、町として初めての防災イベント「防災ひろば」を生涯学習センターにて開催しました。当日は防災講話のほか、自衛隊装備品や防災用品などの展示を行い、防災を身近に学ぶ機会となりました。

防災講話

第１部では、気象庁横浜地方気象台の安藤地域防災係長から「防災気象情報とその利用について」、第２部では、陸上自衛隊第１高射特科大隊（駒門駐屯地）の有澤高射中隊長から「自衛隊の災害派遣について」の講話をいただきました。



講話を聞く皆さん



災害から身を守るためには、気象庁のホームページなどで最新情報を確認するとともに、ハザードマップで自宅や職場などの周辺にどのような災害リスクがあるか把握しておくことが大切です。

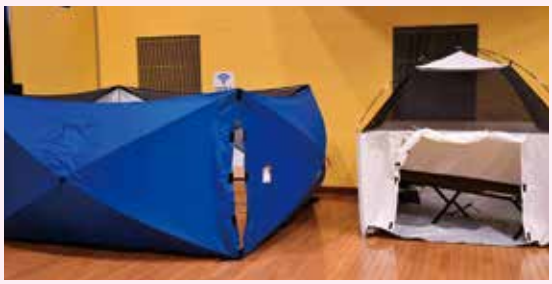
安藤地域防災係長

災害が発生し支援が必要な場合には、自治体と連携し、迅速に派遣できるよう、日ごろから備えを進め支援に努めていきます。

有澤高射中隊長



避難所用テントの展示



展示された避難所用テント

世帯単位で避難するための避難所用テントを展示しました。

生涯学習センターには、約２００張の避難所用テントを常備しています。

防災用品の展示





展示された非常用トイレや備蓄品などの防災用品

非常食や飲料水、非常用トイレなど、災害時に必要となる備蓄品を展示しました。備蓄は、飲料水を１人１日３ℓ、食料を１週間分を目安に用意し、そのほかにも着替え、懐中電灯、モバイルバッテリー、常備薬、衛生用品など生活で必要なものを備蓄しておきましょう。

自衛隊装備品の展示

陸上自衛隊が災害派遣時に使用する「人命救助システム」「１t水トレーラ」「炊事車」「救急車」などが展示され、隊員の皆さんとの交流をとおして、防災への関心を高めました。



人命救助システム



１t水トレーラ



炊事車



救急車

【問合せ】地域防災課防災安全班（電話）７５－３６４３

郷土を知ろう！
でごにいと学ぼう やまきた

第18回

山北町の歴史や文化、地理などを紹介していくよ！
第18回目は、「山北のお峰入り」を紹介します！



山北のお峰入りは、共和地区に古くから伝わる民俗芸能です。

「お峰入り」とは、山中で修行する修験道のことを意味し、共和地区を含む丹沢山域が古くから修行の場となっており、修験道の儀礼が芸能化したものと考えられています。

お峰入りの中心的な役割を果たすのが高杉地区にある「神明社」であり、この神社は元々二つの隆起を持つ高杉山の高い部分にまつられていました。



神明社
（高杉地区）

伝説によれば、ある時これを山麓に下ろそうということになり御神体を動かしましたが、二つの隆起のうち低い方の頂までくると、御神体はどうしても動かなくなってしまったため、その地へまつるようになったと伝えられています。

また、お峰入りは南北朝時代に後醍醐天皇の皇子、宗良親王が河村城に難を逃れた時から始まったという伝承もあり、笛・太鼓の調べや歌詞は、万葉の時代を感じさせます。

お峰入りの諸役は、基本的に旧皆瀬川村内の各集落によって担当が決められています。昭和9年以降は、旧都夫良野村の都夫良野・野背開戸・瀬戸・駒の子も加わり、特に重要な「若殿」役は都夫良野の旧名主家が担当しており、天狗・獅子・おかめ・山伏・太鼓・笛などの役を80名ほどの男性が演じ、演技は8種類11演目あります。



道行き
（市間付近、昭和25年頃）

歌や踊りはすべて口伝えで伝承されています。近年では高齢化が進み、居住者も減少する中で、保存会を中心に地域一体となり、約5年ごとに伝承公演を行っています。お峰入りの最も古い記録は幕末の文久3年（1863年）で、現在まで伝承公演は21回開催されています。

令和4年11月30日には、「風流踊り」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録され、令和5年10月8日に川村小学校にて記念公演が開催されました。「風流踊」とは、華やかな、人目を惹く、という「風流」の精神を体現し、衣装や持ちものに趣向をこらして、歌や笛、太鼓、鉦などに合わせて踊る民俗芸能です。



鹿枝踊り
（神明社前、昭和25年頃）



棒踊り
（共和小学校、昭和25年頃）



五色踊り
（神明社前、昭和25年頃）



四節踊り
（神明社前、平成8年頃）

「参考文献」山北町史　民俗編、わたしたちの山北

町内全世帯に
物価高騰対応支援給付金を支給します

食料品などの物価高騰の影響を受けている町民に対し、物価高騰対応支援給付金支給事業を次のとおり実施します。

対象者　**令和８年８月１日時点で山北町に住民票がある方**

支給額　世帯員１人につき４千円　※世帯ごとに世帯主に給付（１世帯につき１回限り）。

申請方法　町から届く通知により次のとおり手続き方法が異なります。

①　町から「支給のお知らせ」が届いた世帯

原則、申請手続きは不要です。「支給のお知らせ」に記載されている支給口座に、順次振込予定です。支給口座の変更を希望される場合は、１０月３０日（金）までに別途届出が必要ですので、企画総務課までお問い合わせください。

②　町から「支給確認書」が届いた世帯

必要事項を記入し書類を添付のうえ、１２月９日（水）までに郵送又は役場３階企画総務課窓口へ申請してください。申請書類を受理次第、順次振込予定です。

【問合せ・申請先】　企画総務課企画班（電話）７５－３６５１

口座振替のＷｅｂ申込みを開始します

１０月１日から、一部の金融機関で町の税金や料金の口座振替を、パソコンやスマートフォンから申込みできるサービスを開始します。口座振替依頼書の記入や届出印の押印が不要で、金融機関や役場の窓口へ行かずに申込みができます。

ご希望の方は、町ホームページ「Web口座振替受付サービス」のページからお手続きください。

町ホームページ

【対象の金融機関】

横浜銀行　　かながわ西湘農協
スルガ銀行　　ゆうちょ銀行

【申込みにあたっての注意点】

※普通口座のみ対象となります。
※科目ごとに登録手続きが必要です。
※新規・変更の登録が対象となります。
（停止手続きは対象外）
※個人名義の口座が対象となります。
（法人名義の口座は対象外）
※申込み完了メールは届きません。
口座登録には、最短で１か月かかります。

【対象の税・料金】

町県民税（普通徴収）
固定資産税
軽自動車税
国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料
住宅使用料
駐車場使用料
し尿処理手数料
町設置型浄化槽使用料
保育料
幼稚園使用料
認定こども園保育料
放課後児童クラブ負担金
学校給食費
水道使用料
下水道使用料

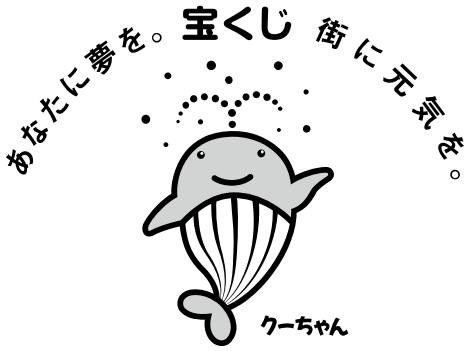


【問合せ】町民税務課税務班（電話）７５－３６４１

共和連合自治会に宝くじ助成

共和連合自治会では、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源として実施されている令和８年度地域防災組織育成助成事業（宝くじ助成）を活用し、防災資機材（インバーター発電機 、折り畳み式ソーラーパネル 、非常用蓄電池 、ラップポントイレ 、トイレ用テント 、LEDミニバルーンライト、折り畳み式リヤカー 、ポリタンク型非常用浄水器）及び防災資機材格納用の物置を整備しました。

今後も災害対応力を高め、地域の安全と安心を確保するために活動していきます。




整備した防災資機材と物置

山北町公式ＬＩＮＥのご案内

町公式ＬＩＮＥでは、災害に関する情報や新たな施策など、町からのお知らせを配信しています。

登録は随時可能ですので、ぜひ登録をお願いします。

登　録　方　法

次のいずれかの方法で登録することができます。

①二次元コード（右の画像）を
　スマートフォンなどで読み込んで登録

②LINEアプリにて町公式LINEのIDを
　検索して登録　（ID：@yamakitatown）

町公式ＳＮＳのご紹介～情報発信中！～

町では、ＬＩＮＥ以外にも各種ＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を運用しています。さまざまな情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

X
@yamakita_town

Instagram
yamakitagram

YouTube

【問合せ】地域防災課地域協働班（電話）７５－３６４３

第102号 げんきサポート



予防接種で、あなたと大切な人の健康を守りましょう

予防接種には、対象となる年齢や接種期間などが定められているものがあります。接種の機会を逃さないためにも、必要な予防接種を確認しておきましょう。

予防接種の役割

①病気の発症を防ぐ

ワクチンを接種することで体内に免疫がつき、感染症にかかりにくくなります。

②重症化を防ぐ

万が一感染しても、重症化するリスクを下げることができます。

③周囲の人への感染を防ぐ

自分が感染しにくくなることで、家族や高齢者などへの感染拡大を防ぐことにつながります。

④感染症の流行を防ぐ

多くの人が免疫を持つことで、地域や社会全体での感染症の流行を抑えることができます。

予防接種の種類

定期接種 子どもの定期接種は全額公費（無料）で接種することができますが、接種期間を過ぎた場合は、全額自己負担での接種となります。大人の定期接種は、接種費用の一部が公費負担（自己負担あり）となります。

任意接種 予防接種法で規定された定期接種以外のすべての予防接種で、原則、接種費用は全額自己負担となりますが、町では、一部の予防接種で助成を行っています。

子どもの予防接種

定期接種の対象者及び接種時期などは町民カレンダーや赤ちゃん訪問時に配付している冊子「予防接種と子どもの健康」でご確認ください。

定期接種

- **小児用肺炎球菌**
- **五種混合**
  （ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、ヒブ）
- **Ｂ型肝炎　・BCG（結核）　・麻しん風しん**
- **水ぼうそう　・二種混合（ジフテリア、破傷風）**
- **日本脳炎　・ロタウイルス　・子宮頸（けい）がん**
- **RSウイルス（妊婦のみ）**

任意接種（町で助成しているもの）

- **おたふくかぜ（１歳児及び年長児）**
- **インフルエンザ（中学３年生）**
  ※経鼻ワクチンを除く。

いずれの接種も費用の全額を助成します。申請が必要となりますので、詳しくはお問い合わせいただくか町ホームページをご確認ください。

大人の予防接種

毎年１０月１日から６５歳以上の方を対象（特定の疾病のある方は６０歳以上）にインフルエンザ及び新型コロナウイルスの予防接種を実施しています。

また、肺炎球菌感染症（６５歳の方及び７５歳以上）及び帯状疱疹（６５歳から５歳刻みの年齢の方※年齢は年度末年齢）の予防接種も実施していますので、対象者は接種をご検討ください。詳しくは、広報おしらせ版で随時掲載しているほか、町ホームページでもご確認いただけます。

【問合せ】健康福祉センター（電話）７５－０８２２

心の豊かさは学びから
あなたも生涯学習活動に参加してみませんか

生涯学習センター通信 No.151

編集発行　山北町立生涯学習センター 〒258-0113 足柄上郡山北町山北1301-4　☎0465(75)3131　Fax0465(75)3030

町民文化祭を開催します！

生涯学習センター登録サークルも出演してイベントを盛り上げます！

展示発表会

日　時　11月1日（日）～3日（火・祝）　9：00～17：00（3日は15：00まで）

内　容　書道、生け花、お茶席、盆栽、写真、俳句、ちぎり絵、絵画、園児・小中学生作品など

芸能発表会

日　時　11月8日（日）10：00～16：15（開場9：30）

内　容　吹奏楽やピアノなどの演奏、フラダンス、コーラス、体操、民謡、オカリナ演奏、尺八・三味線など







登録サークル展示発表会参加団体

絵てがみサークル（絵手紙）



仲良しグループすみれ（編物）



グループ二葉（レザークラフト）



サルビアの会（パッチワーク）



フラワーサークル「カエデ」（フラワーアレンジメント）



裏面へ続きます。

登録サークル芸能発表会」参加団体


オカリナサークル「ひまわり」（オカリナ演奏）


山北ジュニアコーラス（コーラス）


ダンベル教室すずらん（ダンベル体操）


拍子木の会（大型紙芝居）


スマイリーキッズ（キッズダンス）


白八汐（コーラス）


朗読サークル「山鳩」（朗読）

教室案内

「仲良しグループすみれ」編物体験教室


見本

日　時　１１月１日（日）９：００～１７：００（町民文化祭展示発表１日目）
場　所　２階第２、３会議室　**内　容**　バラのブローチを作ります。　**参加費**　２００円
持ち物　なし　**個　数**　２０個限定（先着１人１個）白、赤、紫からお選びいただけます
※当日直接会場へお越しください（事前予約なし）

「グループ双葉」　レザークラフト体験教室


見本

日　時　１１月１～３日（日～火・祝）９：００～１７：００
（町民文化祭展示発表１～３日目）※３日は１５時まで
場　所　２階第２、３会議室
内　容　チャームやキーホルダーを作成します。（当日ご相談ください）
参加費　無料～５００円（作品によります）　**持ち物**　なし
※当日直接会場へお越しください（事前予約なし）

クリスマス飾り作り体験（リース又はツリー）

　自然の材料を使ったリース作りか、大王松という１８ cm 程の松ぼっくりの王様を使ったクリスマスツリー作り体験をお選びいただけます。ツリーは先着６つです。ご予約の際にお申し出ください。

日　時　１１月１０日（火）　９：３０～１２：００
場　所　美術工芸室　　**対　象**　一般
定　員　１０名　※クリスマスツリー作り先着６名
講　師　福住　亜哉　さん　　**参加費**　１５００円
持ち物　剪定ハサミ、ピンセット、持ち帰り用袋、
汚れても良い服装でお越しください。
※飾り付けたい木の実などがありましたらご持参ください。





お申し込みはこちらからもできます

各教室での活動写真を撮影させていただくことがあります。
撮影した写真は広報や町ホームページ、町公式SNSに掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。

体験教室・教室についての申し込み、問合せは生涯学習センター事務室 TEL（７５）３１３１までどうぞ！
また、申し込みは町ホームページの申し込みフォームからもできます。

図書室から

☆ 新着本案内 ☆

◆ 一 般 書

	著 者 名 等
脳を休める!	川島 隆太
●脳トレの第一人者が、脳を積極的に休ませて元気にする方法を紹介する。	
低山遭難	羽根田 治
●低山遭難から生還した人たちに直接取材し、事故の一部始終を丹念に記録する。	
60歳からの冷凍作りおき完全食	荻野 恭子
●シニアに向けて、おかずやご飯を1食分ずつ冷凍庫に入れて保存するレシピを紹介。	
むしろ映えてる日々	小林 聡美
●俳優・小林聡美が仕事と暮らし、60代の日々を軽やかに綴る。	
「無言館」のうた	窪島 誠一郎
●戦死した若き画家の作品を展示する「無言館」の館主が絵画・彫刻48点紹介。	

ほか

◆ 児 童 書

書 名	著 者 名 等
うみにすむにんじゃタコ	中村 武弘
●タコのふしぎな暮らしを、あざやかな水中写真で紹介する写真絵本。	
隠れ最弱動物図鑑	今泉 忠明
●強いと思われているが、隠れた弱点をもった動物を豊富に紹介する。	
星の台所	落合 由佳
●不登校の5年生が、料理上手な家庭教師の影響で料理に興味を持ち始め…。	
ライオンのおばけキャンプ	さかとく み雪
●見た目と中身の違いを乗り越えることはできるのか。「ライオンのくにのネズミ」の続編。	
みつけてちょーだい	押本 達希
●かたちが違う野菜。それぞれに個性があることや、食べ物を大切にする気持ちを伝える絵本。	

ほか

「家読（うちどく）」ご存じですか?

家読（うちどく）とは「家庭読書」の略語で、読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みのことです。読んだ本を家庭ではなすことで、家族で会話する時間を作ります。図書室では「家読（うちどく）」のパンフレットを配布します。家族で本の話をしませんか？



おはなしボランティア「ポケット」による おはなし会

●日　程・内　容

10月17日(土)　担当:えほんまる

パネルシアター『ポケットクイズマン』ほか

●時　間　10:30～11:00

●場　所　児童コーナー（図書室内）

※申込みの必要はありません。
　時間までにお越しください。
※毎月第３土曜日に開催します。



読書週間イベントその1♪

読書週間に『読書スタンプ』を集めよう!!

毎年11月3日の「文化の日」をはさんだ前後2週間 (10/27～11/9) の期間は読書週間です。図書室では、10/17～ 11/23 に本を借りると『読書スタンプカード』を発行し、スタンプが5個たまるごとに、プレゼントを進呈します。（プレゼントが無くなり次第終了）

詳しくはチラシ、またはカウンター職員におたずねください。

読書週間イベントその2♪

今年もやります！「私のオススメ本コーナー」開催！

自分が大切にしている本のこと、たくさんの人に紹介したい！と応募してくださった方たちの「私のオススメ本」を展示します。どれも読んでみたくなる本ばかりです。手に取って、その感動を体験してみてください。

展示期間は、
令和８年１０月１７日（土）～
令和８年１１月２３日（月）

行事予定 Schedule

＊ 都合により内容を変更する場合もありますのでご了承ください。

10月		催し物名	場所	開始時刻	対象	主催者・問合せ
3	土	ジュニアコーラス	多目的ホール	９：００	申込者	生涯学習センター
4	日	第5回やまきたスポーツの秋祭り	視聴覚ホール	１３：４５	申込者・先着	やまきたスポーツの秋祭り実行委員会
10	土	ジュニアコーラス	多目的ホール	９：００	申込者	生涯学習センター
12	月	月いち映画上映会「ブタがいた教室」	視聴覚ホール	１３：３０	自由	生涯学習センター
15	木	環境展（～30日）	１階ロビー	９：００	自由	環境課
17	土	ジュニアコーラス	多目的ホール	９：００	申込者	生涯学習センター
21	水	出張スマホ教室	会議室	１０：３０	申込者	生涯学習センター
31	土	ジュニアコーラス	多目的ホール	９：００	申込者	生涯学習センター

お知らせ information

▶ 出張スマホ教室

※10月1日（木）から申し込みの受付をします。定員になりしだい締め切りとなります。

ケータイショップの店員さんがスマホ初心者の方に丁寧に使い方を教えてくれます。

内　容　**メールとカメラの使い方について**
日　時　１０月２１日（水）１０：３０～１２：００
場　所　会議室　**定　員**　１０名　**対　象**　一般
参加費　無料　**持ち物**　筆記用具・自分のスマホ



お申し込みはこちらからもできます↓

▶ 月いち映画上映会　上映タイトル ～ ブタがいた教室

あらすじ

食べるのを前提にブタを飼うことにした小学校の担任教師と 26 人の生徒たちが、その過程で食や生命と向き合う

日　時　１０月１２日（月・祝）１３：３０　～　１５：２０
場　所　３階 視聴覚ホール

出入り自由です！ご家族、お友達とご一緒にぜひお越しください！

休館日

※生涯学習センター（図書室を含む）は、年末年始を除く祝日も開館しております。
※ □ は休館日、○ は祝日。

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	(12)	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	(3)	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	(23)	24	25	26	27	28
29	30					

お誕生おめでとう

地区	赤ちゃん	性別	保護者(敬称略)
仁道	田代 夕青（ゆうせい）	（男）	昌靖・望海
上本村	大野 須晴（すばる）	（男）	駿・美咲

おくやみ申し上げます

地区	氏名	性別	年齢	世帯主(敬称略)
越地	武井 小苗	（女）	９１歳	佳久夫
上本村	荻野 宗子	（女）	９３歳	晴雄
共和東	杉本 ミツ子	（女）	８８歳	一
山市場	髙楯 たね子	（女）	８８歳	佳信

※今回の掲載分は、令和８年８月１６日から令和８年９月１５日までに受付したものです。
なお、希望された場合のみ掲載しています。

今月の町の動き

１０／ ４　やまきたスポーツの秋祭り（メーン日）
１２　鉄道の町山北D52フェスティバル
１８　町統一美化クリーンキャンペーン



まちのデータ

町の人口と世帯（9月1日 現在）

（ ）内は前月比

男	4,413人	（－ 9人）
女	4,545人	（－13人）
計	8,958人	（－22人）
世帯数	4,202世帯	（－10世帯）

8月の降雨量

山北	184mm	(199mm)
三保	224mm	(285mm)

8月の平均気温

山北	28.3℃	(30.6℃)
三保	25.8℃	(28.2℃)

※（ ）内は令和７年の数値

いきるあかし

その未来微かに揺らぐ稲の花　星　琉真

テレビでも新聞でも、たった今取り上げられることといったら、天候不順ではすまされない天変地異ともいえる異変があちらこちらでおき、氷河までもが溶け出す様は、この世の出来事とは思えない程の衝撃を受けられたことと思います。上五・中七でそれらを表現しながらも下五の「稲の花」を配したことで、たった二時間しか咲かないという日本人の食の要である大切な「稲の花」に托したこれからに希望を感じることができる。

本人の自身のこれからに対する不安気な心も感じられる句。日本の未来は明るいものと、ぜひ思いたいものです。（中山妙子　記）

二時間の小さき命稲の花　武尾てる子
風はこぶ土の香少し稲の花　菊池雄一
平らかな地蔵の笑みや稲の花　石田加津子
若き日や陽水推しの晩夏光　瀬戸恵津子
稲の花畦にしゃがむやかくれんぼ　玉置雅扇
まほろばの国の少子化稲の花　星一義
さるすべり行方不明の備忘録　竹下由里子
日課とす朝の背伸びや処暑の秋　古瀬房江
時惜しむ蝉の合唱しみる庭　髙瀬益子
重たきカバンの中身は吾の人生　川本しげ子
秋雨の肌にすいつく虫の音　湯川ゆうじ
鮎落ちて人影消える酒匂川　金子和夫
地軸またずれているらし暑い秋　中山妙子



町内の災害等出動状況

8月1日から8月31日まで（小田原市消防本部）

火災	救急	救助
0件	90件	8件

広報やまきた 令和8年10月号 No.860

編集発行 山北町 地域防災課
〒258-0195 神奈川県足柄上郡山北町山北1301-4 TEL0465-75-1122（代表）

山北町のホームページ
https://www.town.yamakita.kanagawa.jp/

四季折々の山北の風景

やまきたアルバム

今月の表紙



「備えよう!災害備蓄品」

今月号の表紙は、でごにぃが災害備蓄品の中身を点検している様子です。皆さんも日ごろから災害に備えて、備蓄をしましょう。

やまきたの風景



人　気　者

こちらは令和５年１０月８日に川村小学校で行われた山北のお峰入りの記念公演で撮影された「みそぎ」の写真です。

山北のお峰入りは、令和４年１１月３０日にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

撮影者の室伏さんも伝統行事に感激！

写真提供：室伏（むろふし）　功夫（のりお）さん

あなたが見つけた山北町の魅力を一枚の写真で伝えてみませんか？ご応募お待ちしております。

【問合せ】地域防災課地域協働班
（電話）７５－３６４３

町内のこども園･保育園･幼稚園の園児の様子を紹介していきます。

向原保育園

わくわく!ドキドキ!をプレゼント!!





開成町瀬戸屋敷 駐車場のすぐ前！【 窓の専門店 / リフォーム商品取扱店 】 有料広告

有限会社 イシダ建商

住まいの「これってどこに頼んだらいいの？」を、お気軽にご相談ください。

「窓リノベ2026」正規登録店 ／ 補助金活用で賢くお得に窓リフォーム！



・窓や玄関の交換(最短!1日施工)
・水廻り　エクステリア工事
・網戸張替えやガラス修理も

写真を送るだけ
LINEでかんたん相談

0465-85-3434（サッシ サッシ）
開成町金井島1335

「イシダ建商」で検索
ネットでチェック